

# 令和7年度 認知症の日&月間(世界アルツハイマーデー&月間) 取組事例報告シート

(あて先) 日本図書館協会 認知症バリアフリー図書館特別検討チーム  
メールアドレス: djla@jla.or.jp

自治体名	都道府県	京都府	市区町村	京都市					
図書館名	京都市久世ふれあいセンター図書館								
連携先 該当に○	<input type="checkbox"/> 庁内他部署 (右記に連携先名を記入)								
	<input checked="" type="radio"/> その他 (右記に連携先名を記入)		京都市久世地域包括支援センター 京の田舎民具資料館、京都橘大学						
取組	<div> <div>展示</div> <div>配布物</div> <div>その他</div> </div>								
	資料	パネル	POP(本の紹介文)	その他	チラシ・パンフレット ブックリスト・パスファインダー その他	市民向け講座 映画会 職員向け研修 新聞等のメディア取材 その他			
該当に○→ (ドロップダウン)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>				

## 内容

取組名: 認知症月間特別イベント「あの日 あの頃 思い出で遊ぼう」  
 日時: 令和7年9月29日 午前10時30分から午後2時からの2回開催 (時間は約60分)  
 場所: 京都市久世ふれあいセンターホール  
 連携: 京都市久世地域包括支援センター  
 展示資料提供: 京の田舎民具資料館、京都橘大学 健康科学部 小川 敬之教授(『認知症に関する日本の歴史年表』提供)、個人所蔵(リカちゃん人形・ドールハウス、蓄音機・レコード盤)  
 展示書籍: 『昔の道具』『昔の子どものくらし事典』『昭和の子どもの生活絵図鑑』『京都市の100年』他10点  
 参加者: 22名(午前7名、午後15名)  
 内容: 認知症のある方や物忘れを感じている方、そのご家族向けの「回想法」を用いたイベント。  
 ①開場時ホール内BGM 『ザ・ピーナッツ オリジナル・ソングス』(京都市図書館所蔵)  
 ②開会あいさつ: 事業主旨、スタッフ紹介  
 ③司会進行: 参加者自己紹介、ネームプレート記入  
 ④導入: しりとり(テーマ: 子どものころ好きだったもの)  
 ⑤紙芝居読み聞かせ: 拍子木〜『なまたまご』  
 ⑥昔の遊具・あやとり遊び: おじゃみ・羽子板、あやとり「びっくりほうき」  
 ⑦昭和クイズ・思い出語り: 「京の田舎民具資料館」実物資料、書籍『京都写真館』写真拡大投影  
 記憶を呼び起こし、幼年期や学童期の「暮らし」「住まい」「遊び」「学校生活」などを参加者に語ってもらう。  
 ⑧合唱: 『みかんの花咲く丘』  
 ⑨パンフレット・チラシ説明・PR: 京都市久世地域包括支援センター  
 閉会

### 【催しの様子】



### 【展示資料】



久世ふれあいセンター図書館 認知症月間 特別イベント

# あの日 あの頃 思い出で遊ぼう



参加無料

9月21日は「認知症の日」、9月は「認知症月間」です。

久世ふれあいセンター図書館では「認知症にやさしい小さな本棚」の書物や紙芝居、昔の遊具や生活雑貨を手し、思い出を語り合ったり、懐かしんだりする回想法の取組を久世地域包括支援センターと協働して開催します。ぜひご参加ください。

日 時 令和7年9月29日（月）  
[午前の部] 10時30分～、[午後の部] 2時～  
（＊両部とも約1時間、内容は同じ。開場は30分前）

会 場 久世ふれあいセンター1階 ホール

対 象 認知症のある方、もの忘れを感じている方  
各回先着10名（ご家族等関係者1名まで同伴可）

申込方法 久世地域包括支援センター（075-933-5787）へ  
電話で。9月15日（月）午前9時30分受付開始

（公財）京都市生涯学習振興財団 京都市久世ふれあいセンター図書館  
〒601-8203 京都市南区久世築山町328 Tel. 931-0035



京都市図書館  
電子書籍  
サービス  
いつでもどこでも読めます！



# R6年度 世界アルツハイマーデー&月間以外の認知症に関する取組事例 について

(下記の①②③について、**昨年度に実施したもの**があればご記入ください)

図書館名	京都市久世ふれあいセンター図書館	
① 認知症に関する 常設展示	常設展示の名称	「認知症にやさしい小さな本棚」
	常設展示の 内容	認知症になっても住み慣れた地域でいきいきと暮らせる町づくりをめざして認知症 関連図書や役に立つパンフレットを配架しています。
② 認知症の 当事者や家族が 関わった取組	取組内容 (例:講座、書架 サインなど)	
③ その他の取組内容 (上記①②の写真等もこちらの欄に貼り付けてください)		
【認知症にやさしい小さな本棚】		

